

2026年7月8日  
グリッドシェアジャパン株式会社  
京セラ株式会社

**グリッドシェアジャパン、京セラの家庭用蓄電池「Enezza<sup>®</sup>」シリーズの  
AI 最適制御サービスを開始  
～太陽光の余剰電力を活用して電気代を削減  
将来の容量市場・需給調整市場への参画も見据え、脱炭素社会に貢献～**

グリッドシェアジャパン株式会社（代表取締役社長：西尾 仁志、以下「GSJ」）と、京セラ株式会社（代表取締役社長：作島 史朗、以下「京セラ」）は、GSJ が展開する AI 最適制御サービス「Gridshare」（以下「グリッドシェア」）において、新たに京セラの家庭用蓄電池「Enezza<sup>®</sup>」（エネレッツァ）シリーズへの対応を、本年7月8日（水）より開始します。

グリッドシェアは家庭ごとに異なる電気料金プランや電力使用状況、天候にもとづく太陽光発電量の予測情報を組み合わせ、太陽光発電を効率的に活用する次世代のエネルギーマネジメントサービスです。本連携により、Enezza シリーズの遠隔制御システムとグリッドシェアをクラウド上で統合し、蓄電池の最適な充放電制御を実現します。

シリーズ最新モデルの「Enezza<sup>®</sup> Plus II」（エネレッツァプラスツー）は容量市場・需給調整市場<sup>\*1</sup>も含めた市場取引対応が可能な家庭用蓄電システムです。今後グリッドシェアとの連携により、将来的な市場取引サービスの展開も目指してまいります。

両社は、グリッドシェアを通じて太陽光発電の自家消費率向上を図り、電気代削減と脱炭素社会の推進に貢献します。

※1：容量市場・需給調整市場に対応した蓄電システムは、Enezza Plus II のみ。

#### ■AI 最適制御サービス「Gridshare」（グリッドシェア）の特長

Enezza シリーズの対象機器をご利用のお客さまは、グリッドシェアサービスを GSJ Web サイト（<https://www.gridshare.co.jp/apply/>）からお申し込みいただくことでご利用いただけます。また、対象機器の新規購入をご検討中のお客さまも、同サイトよりお申し込みいただけます。

##### 1. 太陽光を有効活用する AI 最適制御

AI が翌日の天気予報と日々の電力使用状況から、太陽光発電量と電力需要を高精度に予測します。太陽光発電の余剰電力を無駄なく活かし、雨天時には割安な時間帯の電力を活用するなど、お客さまのライフスタイルや電力料金も考慮のうえ、経済効果を最大化。また、一部の市場連動型電力メニューにも対応しております。

##### 2. 経済性の最大化

AI が電力料金メニューに合わせて、最適な充放電を常時実行し、電気代の削減効果の最大化を実現します。また、グリッドシェア対応のエコキュートを保有されている方は、「蓄電池×エコキュート」の統合制御が可能になります。“AI にお任せ”して、手間なく、快適さと経済性を両立します。

## 「グリッドシェア」対応蓄電池のコストメリット<sup>※2</sup>

月間平均削減金額（2025 年実績）

2,115 円

お客様に導入されている「グリッドシェア」がフル稼働している実績データを用いて、太陽光設備と蓄電池と「グリッドシェア」による最適制御を用いた経済効果を算出しています。

※2：上記コストメリットは Enezza シリーズのコストメリットを示したものではありません。本データは、対象ユーザーの実績に基づく平均値であり、お客様個人の経済的な利益とは異なる場合があります。グリッドシェアサービスは、これらの経済的利益を保証するものではありません。（参照：[グリッドシェアジャパン株式会社 | かしくつながる 未来へつなげる。](#)）

### 3. VPP（バーチャルパワープラント）・市場取引への参画

GSJ は、家庭向けデマンドレスポンスの制御対象機器として Enezza シリーズを順次追加し、VPP 事業を拡大します。Enezza Plus II は容量市場・需給調整市場に対応しており、将来的に共同で市場取引への参画も視野に入れております。お客さまは意識することなく、エネルギー安定供給と脱炭素化に貢献できます。

#### ■ 新たな対象製品「Enezza<sup>®</sup>」シリーズについて

Enezza シリーズは、AI 最適制御サービス「グリッドシェア」が実現する高精度な需要予測ときめ細かな充放電制御に対応した蓄電システムです。

世界で初めて<sup>※3</sup>量産化に成功した半固体クレイ型リチウムイオン蓄電池を採用し、高い安全性に加え、約 2 万サイクルの長寿命を実現しています。これにより、グリッドシェアの AI 制御や、将来的な容量市場・需給調整市場<sup>※1</sup>において求められる頻繁な充放電にも、長期にわたり安定して対応することが可能です。

また、最新モデル Enezza Plus II は、電力需給の変動に瞬時に応じる高速な充放電制御性能を有しており、電力市場取引<sup>※1</sup>への対応を見据えたシステム構成となっています。

これらの市場への参加に不可欠なネットワーク連携についても、本製品は蓄電ユニット・パワーコンディショナ・リモコン・通信モデムを含めたシステム一式で JC-STAR<sup>★1</sup>を取得<sup>※4</sup>しており、サイバーセキュリティ面でも高い信頼性を確保しています。

本製品群がグリッドシェアと連携することで、電気代削減という経済メリットの最大化に加え、VPP 事業や市場取引への参画といった将来的な価値創出にも貢献し、お客様にさらなる付加価値を提供します。

※3：半固体クレイ型リチウムイオン蓄電池として（2021 年 3 月、京セラ調べ）。

※4：Enezza、Enezza Plus、Enezza Plus II いずれも、蓄電ユニット内の BMS・パワーコンディショナ・リモコン・通信モデムにて、JC-STAR<sup>★1</sup>を取得済。JC-STAR<sup>★1</sup>は、IoT 製品に対するサイバーセキュリティ要件への適合を、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）がラベル付与する制度。

#### ○グリッドシェアサービス対象の京セラ製蓄電池「Enezza<sup>®</sup>」シリーズ

製品名	タイプ	製品ページ
Enezza	単機能型	<a href="https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza/">https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza/</a>
Enezza Plus	マルチ入力型ハイブリッド	<a href="https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza-plus/">https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza-plus/</a>
Enezza Plus II	単機能型	<a href="https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza-plus-2">https://www.kyocera.co.jp/solar/products/enezza-plus-2</a>
Enezza Plus II	ハイブリッド型	
Enezza Plus II	マルチ入力型	



「Enerezza<sup>®</sup>」シリーズの蓄電ユニット

**【京セラ株式会社の概要】**

- ・会社名：京セラ株式会社
- ・本社所在地：京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6 番地
- ・設立：1959 年 4 月 1 日
- ・代表者：代表取締役社長 作島 史朗
- ・ホームページ URL：<https://www.kyocera.co.jp/>

**【グリッドシェアジャパン株式会社の概要】**

- ・会社名：グリッドシェアジャパン株式会社
- ・本社所在地：東京都渋谷区神宮前 3-1-30
- ・設立：2018 年 5 月 16 日
- ・代表者：代表取締役社長 西尾 仁志
- ・ホームページ URL：<https://www.gridshare.co.jp/>

○「Enerezza」は京セラ株式会社の登録商標です。

**■ 本件に関するお問い合わせ先**

京セラ株式会社 広報室 本社 TEL：075-604-3514 東京 TEL：03-6364-5503

グリッドシェアジャパン株式会社 業務部 広報担当 E-mail：pr@gridshare.co.jp